

明新館通信

平成21年度
第3号
(通巻18号)

山形県立上山明新館高等学校
山形県上市市仙石 650 番地
☎023(672)1700
平成21年6月26日(金)発行

創立16周年記念式典を挙行

6月12日(金)本校体育館において、荒井進同窓会長、長岡正彦同窓会副会長、浦山文一同窓会副会長、石山秀法PTA会長の4名の方々をご来賓として、創立16周年記念式典を挙行しました。上山農業高等学校、上山高等学校からの八十有余年の伝統を受け継ぎ、平成5年に開校した上山明新館高等学校としての16年間の歩みを振り返るとともに、新たな飛躍を誓いました。



荒井進 同窓会長 (祝辞)



平正明 校長 (式辞)



石山秀法 PTA会長 (祝辞)

上山明新館高等学校の歩み

- 昭和63年4月 県教育委員会が上山農業高等学校と上山高等学校の統合構想を示す。
平成元年4月 県教育委員会から両校校長に新高等学校建設が正式に通知される。
3年1月 制服を決定する。
7月 校舎の建設工事を開始する。
4年9月 県議会で校名が「山形県立上山明新館高等学校」と正式決定する。
5年1月 校章が山形大学教育学部矢作美枝子氏のデザインに決定する。
2月 校舎本体の建設が完了する。
3月 校歌が完成する。(作詞：吉野弘氏、作曲：高田三郎氏)
4月 山形県立上山明新館高等学校が開校する。
入学定員：普通科6学級(258名) 園芸工学科1学級(40名)
食品科学科1学級(40名) 情報経営科2学級(86名)
6月 12日に開校式を挙行し、以後この日を創立記念日とする。
12年4月 入学定員360名となる。(商業科1クラス減)
14年8月 26日、校訓「日日新 又日新」を制定する。
18年4月 園芸工学科、食品科学科を募集停止、新たに食料生産科を設置、定員320名となる。

校歌
吉野弘 作詞
高田三郎 作曲

一 蔵王の麓を拓きたる
わがふるさとの強き祖たち
若人われら 受け継ぎて
生命住む星 守り行かん
未来を預かる賢さ 学ぶ
上山明新館 われらわれら

二 あまたの心を温むる
わがふるさとの床しき出湯
若人われら 見習いて
生命住む星 支え行かん
未来を預かる優しさ 学ぶ
上山明新館 われらわれら



校章の由来

制定 平成5年3月 考案者 矢作美枝子

放射状のこの形は本校の生徒ひとりひとりが協力しつつ、個性を伸ばさせてゆくさまを、上山から仰ぎ見る蔵王の樹氷のイメージに重ねて表現したものである。

尾形PTA副会長が発表 一県高校PTA連合会研修会一

「山形県高等学校PTA連合会総会並びに研修会」が、「他評者とのかかわりの中で結ぶ友情・家族・地域とのきずな」をメインテーマに、6月11日(木)・12日(金)の2日間をわたって、鶴岡市温海で開催されました。



研修会では、本校の尾形PTA副会長が、「学校・家庭・地域が共に歩むPTA活動」と題して発表。普通科・食料生産科・情報経営科のそれぞれの学科の特色や本校のPTA活動等について説明しました。

そして、上山市にある唯一の高校として地域に支えられながら、「観光プラン」や「ホオズキの産地化」など、授業の延長として地域の活性化に取り組む生徒の活動や 地域との連携などを紹介しました。

学校評議員会並びに学校関係者評価委員会を開催



6月16日(火)、本校会議室において平成21年度第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会を開催しました。

学校関係者評価委員会は、学校の教育活動の観察や意見交換など

を通して、本校の自己評価結果について評価し、連携協力をいただくもので、今年度から新たに設置した委員会です。

出席者の方々からは、「今年度の重点目標」「土日の部活動状況」「奨学金の利用状況」などについての質問をいただいたほか、「新聞で明新館の名前を見るのが楽しみ」「生徒が町づくりに関わって育っている」「地域の方々が温かく見守っている」「交通マナーが悪い」「食用ホオズキを売っている場所が分からなかった」などのご意見をいただきました。

高畠高等学校の生徒が体験学習(連携授業)



映画「スウィングガールズ」の舞台となった山形県立高畠高等学校(橋本義和校長)の生徒25名(2年生19名・3年生6名)が、6月16日(火)授業連携のために本校を訪れ、「味噌仕込み実習」の体験学習をしました。高畠高校は「単位制・総合学科」の高校で、70を超える選択科目があり、自然や農業など地域の特性を生かした産業に関して学ぶ「地域環境系列」コースの中で、「農業科目」として「環境科学基礎」「グリーンライフ」を学習しています。

今回は「環境科学基礎」の体験学習として、「味噌仕込み実習」を体験学習し、本校農業科の教員が連携授業を行いました。仕込んだ味噌はこれから半年間ほど熟成させ、生徒の皆さんは12月に再び本校を訪れ、「味噌切りと袋詰め実習」を体験する予定で、とても楽しみにしている様子でした。

明新館生の活躍

陸上競技部 インターハイ出場選手

小野拓也君(800m) 高橋優香さん(100m・200m) 阿部奈生さん(走高跳)

五十嵐理沙さん・清野文翔さん・佐藤綾さん・小関果未さん・山内沙織さん・高橋美咲さん

(以上4×100mR)

ソフトボール部 県高校総体優勝 東北高校選手権大会第3位 インターハイ出場

レスリング部 須貝孝広君 県高校総体 66kg級優勝

山形県農業クラブ連盟意見発表会

鈴木純子さん 区分「環境」最優秀 東北大会出場

鈴木千恵さん 区分「文化・生活」優秀 稲毛さきさん 区分「食料・生産」優秀

県高校ワープロ競技大会 瀬野智佳子さん 個人第3位 東北大会出場

大場俊星君・瀬野智佳子さん・酒井香保里さん 団体3位東北大会出場

※ たくさんの生徒が頑張っていますが、スペースの都合上、部活動は県大会1位・インターハイ出場のみの掲載とさせていただきます。